

一緒に、青森で遺跡を未来へつなごう！



埋蔵文化財専門職員になろう！

青森県で遺跡に関わる仕事をしてみませんか？青森県教育委員会では、令和8年度の埋蔵文化財専門職員採用（令和7年度に採用試験実施）に向け検討を進めています。世界文化遺産三内丸山遺跡をはじめ、これまでに習得した知識やスキルを生かせる魅惑の世界があなたを待っています。採用試験の詳細については、令和7年2月頃にホームページ等でお知らせする予定です。

【連絡先】

〒030-8540 青森県青森市長島1丁目1-1
青森県教育庁職員福利課人事法規グループ
電話：017-734-9915 FAX：017-734-8276
E-MAIL：E-SHOKUIN@pref.aomori.lg.jp

三内丸山遺跡センター

三内丸山遺跡センターでは、調査研究や展示、整備、普及事業などの三内丸山遺跡や世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する様々な業務を経験することができます。遺跡を守りながら、多くの方に魅力を伝え、後世につなげていくということに大きなやりがいを感じます。



県立郷土館は、青森県の自然・歴史・文化を紹介する総合博物館です。考古分野の学芸員として考古資料の収集、調査研究、展示、出前授業等の教育普及を行っています。郷土館は一般の皆さんと文化財と身近に接する場です。文化財を次世代につなぐため、他分野と協力しながら利用者の心に残る伝えかた・展示を日々考えています。

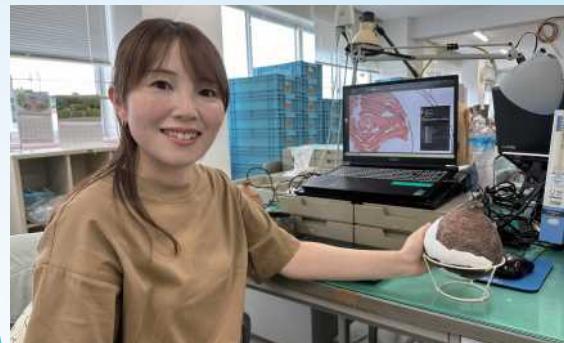


埋蔵文化財 専門職員の 声

青森県立郷土館

埋蔵文化財調査センター

埋蔵文化財調査センターでは、発掘調査はもちろん、膨大な遺物の整理作業を通して遺跡の姿を浮き彫りにする過程や、X線CT撮影では外側からは見えない遺物の内部が見える瞬間など、これまで誰も知らなかった文化財の姿を明らかにしていく何にも代え難い経験を得られます。



文化財保護課では、主に県内各地に出向いて工事の前に試し掘りを行い、埋蔵文化財の有無を把握し、保護につなげています。そこでは、新たに遺跡がみつかるといったワクワクする体験もあり、埋蔵文化財保護の最前線としてやりがいのある職場です。

文化財保護課



埋蔵文化財専門職員の勤務場所と主な業務内容

【三内丸山遺跡センター】

●三内丸山遺跡に関するこ

- ・遺跡の発掘調査、報告書刊行
- ・史跡の整備、重要文化財の収蔵管理
- ・展示、体験、講座、イベントの開催

●世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関するこ

- ・縄文遺跡群の管理運営とりまとめ
- ・県内外への情報発信、講座、フォーラムなどの開催



HP

【埋蔵文化財調査センター】

●県内埋蔵文化財に関するこ

- ・発掘調査、報告書作成
- ・出土品等の収蔵管理、保存処理
- ・遺跡見学会等の開催



HP

【青森県立郷土館】

●郷土資料に関するこ

- ・資料の収集、保管
- ・調査研究、報告書作成
- ・館内外での展示、講演会等の開催



HP

【文化財保護課】

●埋蔵文化財保護に関するこ

- ・文化財保護法に係る事務
- ・埋蔵文化財保護に係る研修会の開催
- ・開発事業者、市町村教育委員会との連絡調整



HP